

令和3年度 第9回天竜区協議会

次 第

日時：令和3年12月23日（木）

午後2時00分から

会場：天竜区役所 21・22 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 区長あいさつ

4 議 事

（1）協議事項

令和3年度地域力向上事業

「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」について【資料1】

（2）その他

地域課題

令和3年度浜松市市民活動表彰市長賞受賞団体「ドラゴンママ」活動発表

5 その他

次回開催予定

日時 令和4年1月28日（金）午後2時

会場 天竜区役所 21・22 会議室

6 閉 会

※区協議会終了後、委員研修会を開催いたします。

【資料 1】

第 9 号様式

区 協 議 会

区 分	☐ 諮問事項 ☒ 協議事項 ☐ 報告事項								
件 名	令和 3 年度地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」について								
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	地域力向上事業は、多様な主体が対等な立場に立ち、相互に活躍する取り組みを通じて住みよい地域社会を実現するため、区民の参加と協働により区の特性を活かした事業や課題を解決する事業。 ○市民提案による住みよい地域づくり助成事業 団体の提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業。								
対象の区協議会	天竜区協議会								
内 容	広報はままつ、市公式ホームページなどで広く募集している「令和 3 年度地域力向上事業市民提案による住みよい地域づくり助成事業」に、1 件の応募があった。 これについて、行政推進会議の審査を経て、1 件の採用候補事業を選定した。 採用候補とした事業について、天竜区協議会のご意見をうかがうもの。 <table> <tr> <td>提案数</td><td>1 件</td></tr> <tr> <td>採用候補とした事業</td><td>1 件</td></tr> </table>					提案数	1 件	採用候補とした事業	1 件
提案数	1 件								
採用候補とした事業	1 件								
備 考 (答申・協議結果を得 たい時期、今後の予定 など)	区協議会の意見を参考に、後日、区長が採用可否を決定。								
担当課	区振興課	担当者	大石 訓康	電話	922-0013				

令和３年度 地域力向上事業

市民提案による住みよい地域づくり助成事業
(追加募集分)

事業提案書

令和３年 12 月 23 日

天 竜 区 協 議 会

令和３年度 地域力向上事業
「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」

No.	事業名	提案者 (コミュニティ担当職員)	区分 補助率	概算事業費 (円)	交付希望額 (円)
	事業の目的		事業の概要		
	行政推進会議意見（実施要綱の該当要件）		採用の可否	補助限度額（円）	

1	秋葉古道の魅力を伝える講談 「田辺一邑独演会 at くんま」	秋葉古道の 歴史と自然を 愛する会 (区振興課)	新規 50%以内	554,000	264,000
	秋葉古道に古くから伝わる有形無形の歴史的遺産を未来に伝承し、周辺地域の豊かな自然を守るとともに、中山間地域と都市部の人的交流をさらに活発にする。		日時：令和４年３月２０日（日）午後２時～ 会場：熊ふれあいセンター（熊愛館） 内容 １ 秋葉古道の歴史を題材とした講談の開催 ２ 「浜松市やらまいか大使」田辺一邑氏を講談師とする独演会		
	【実施要綱第３条（４）、（６）に該当】 １ 秋葉古道の歴史を題材とした講談を開催することにより、区内外の参加者が秋葉街道の要衝として発展した熊地域の歴史を学び、その価値や魅力に関心を持つことが期待できる。 ２ 事業実施に際し、地域住民と都市部住民の交流の場を創出することが期待できる。		採用が適当である		277,000



第1号様式（第6条関係）

事業提案書

2021年11月29日

（あて先）浜松市長

所在地



団体の名称 秋葉古道の歴史と自然を愛する会

代表者役職・氏名

代表・青山行彦



連絡先



次のとおり、事業を提案します。

事業名	秋葉古道の魅力を伝える講談「田辺一邑 独演会 at くんま」
実施時期	2022年1月4日（火）～3月31日（木）
実施場所	熊ふれあいセンター ホール
概算事業費	554,000 円
参加予定人数	団体スタッフ10名、参加者 80名
事業の目的	＊何のためにその事業を実施したいのか具体的に記入 秋葉古道に古くから伝わる有形無形の歴史的遺産を未来に伝承し、周辺地域の豊かな自然を守るとともに、中山間地域と都市部の人的交流をさらに活発にすることを目的にします。
事業の内容 （事業の対象や手法などを具体的に記入）	＊内容がわかる詳細資料を別途添付 2022年3月20日に、熊ふれあいセンターホールで、浜松市やらまいか大使の講談師、田辺一邑氏の独演会を開催します。また北遠地区に光回線が設置されることも記念して、4月以降にデジタル配信を計画します。（事業詳細は別途資料添付参照ください）

第2号様式(第6条関係)

収支予算書

1 収入の部

単位:円

区分	予算額	経費内訳(単価・数量)
補助金	264,000	地域力向上事業(市民提案による住みよい地域づくり事業費補助金)
計	554,000	

2 支出の部

単位:円

区分		予算額	経費内訳(単価・数量)
報償費		215,000	出演料(交通費込) 180,000 独演会画像撮影料 35,000
賃金		44,737	@913×スタッフ7名×7時間
旅費		15,120	遠州鉄道(新浜松～西鹿島) 960円(往復)×7名 自主運行バス(西鹿島～熊) 1,200円(往復)×7名
需用費	消耗品費	20,000	印刷物インク等消耗品費
	印刷製本費	35,943	チラシ、チケット作成費用
役務費	郵便料	15,000	チケット配布、チケット郵送料等
	運搬料	5,000	釈台(講談用机)配送料
	広告料	10,000	広告
	手数料	10,000	チケット販売手数料
使用料及び賃借料		183,200	熊ふれあいセンターホール@1880×6時間 和室(控室) @320×6時間 舞台設置費(めくり、座布団、緋毛氈等のレンタル料) @15,000 臨時駐車場@5,000、 秋葉古道オリジナル講談作成料及び著作権料 @100,000 独演会画像編集費用及び著作権料等 @50,000

計	554,000	

第3号様式（第6条関係）

団体の概要書

団体名	秋葉古道の歴史と自然を愛する会			
事務所の所在地	〒 [] 浜松市 [] (専用事務所 ・ ○住居兼用 ・ その他)			
	電 話	[]	F A X	[]
	ホームページ	[]		
代表者役職・氏名	代表・青山行彦			
担当者連絡先	氏 名	青山行彦		
	電 話	[]		
	F A X	[]		
	Eメール	[]		
設立年月日	2021 年 9 月 16 日			
会員数	3 名 （イベント当日スタッフ 7 名）			
団体の目的	秋葉古道に古くから伝わる有形無形の歴史的遺産を未来に伝承し、周辺地域の豊かな自然を守るとともに、中山間地域と都市部の人的交流をさらに活発にすることを目的にします。			
主な活動内容	上記目的達成のため、地域イベントや情報提供活動を行います。 (別紙資料ご参照ください)			

※必要に応じて、団体の詳細がわかる資料を別途添付

2021年11月25日

浜松市天竜区

秋葉古道の歴史と自然を愛する会

代表・青山行彦

TEL

FAX

秋葉古道の魅力を伝える講談

「田辺一邑 独演会 at くんま」 企画書

1) 事業内容

- ① 秋葉山と鳳来寺山を結ぶ秋葉古道の中間地域である、浜松市天竜区くま地区で秋葉古道の歴史を題材にした講談を実施します。

この講談については、浜松市中山間地域に光通信インフラが整備される時期に開催し、新型コロナ対策を徹底して実施します。

また、講談内容を画像収録し、4月以降に光通信を利用したデジタル配信とのハイブリッド開催を計画しています。

これにより、「秋葉古道の歴史的価値」を浜松市天竜区のみならず、都市部在住の一般市民向けに周知できます。また、配信対象を「三遠南信」地域にも積極的に拡大することで、三遠南信地域の文化的結びつきをDX化により推進するパイロット事業にすることが可能となります。

講談師には「浜松市やらまいか大使」である田辺一邑氏に依頼しました。

- ② 開催日時：2022年3月20日（日）14時開演（開場13時30分）
- ③ 開催場所：浜松市天竜区 熊ふれあいセンター「熊愛館」ホール（053-929-0002）
- ④ 連携予定する関連団体などについて
- 浜松市、浜松商工会議所
 - 新城市、新城商工会議所
 - NPO法人 夢未来くんま
 - 公益財団法人 浜松・浜名湖ツーリズムビューロー
 - 静岡新聞社、中日新聞社、遠州鉄道 など